

OK-432による 耳介血腫治療の試み

上越総合病院耳鼻咽喉科
五十嵐良和

当院の耳介血腫に対する手術治療 (切開排液、耳介両面の枕縫合による圧迫)



1週間
で治癒



術後再発症例で初めてOK-432を使用



初回
0.5KE



2週

1KE
追加



3週

1KE
追加



4週

1.5KE
追加



6週治癒

(結果を急ぎ、穿刺・追加投与を繰り返した)

今回の検討項目

- ・ OK-432は耳介血腫に効くのか？
- 初回投与量は？
- ・ 治癒までに要する期間は？
- ・ 追加治療は必要か？
- ・ 手術と比較したコスト面は？

対象と方法

○ 対 象

平成19年12月～平成20年9月

当院を受診した耳介血腫7症例

(25～74歳, 男 5, 女 2)

○ 治療方法

OK-432を初回のみ投与

(当初1KEのうち0.5KEを生食0.2mlで溶解)

状況に応じて穿刺排液を追加

症例提示

非穿刺症例

34歲 男性



OK-432
1KE注入



治療後1週
発赤腫脹



3週目
縮小傾向



5週目
治癒



25歳 男性



OK-432
0.5KE注入



10日目
発赤腫脹



3.5週目
縮小傾向



5週目
治癒



穿刺追加症例

50歳 男性



OK-432
1KE注入



1週目 穿刺排液



2週目
縮小傾向



4週目
治癒



74歳 女性 老人保健施設入居中



OK-432
0.5KE注入



9日目
穿刺排液
5.5cc



2.5週目
硬い



6週目
縮小治癒



症例のまとめ

投与量	穿刺	治癒期間
1 KE	あり (1)	4 W
(3)	なし (2)	4.5W
0.5KE	あり (3)	3.5-6W
(4)	なし (1)	4 W

投与量、穿刺の有無に関係せず、全症例治癒

手術と比較すると

治療期間 長い（4－6週）

コスト ほぼ同じ（約2000点）

確実性 かなり良好

治療を受けた患者さんのご意見

○痛みは我慢できる程度でしたか？

Yes ただし鎮痛剤が必要

○再発したら、同じ治療を受けたいですか？

Yes 入浴できるから

最終的に治るのであればゆっくり待つ

No 早く治したいから

治療効果が確実なほうがよい

まとめ

OK-432は耳介血腫に効く

投与量は初回0.5KEで十分

治癒までに4－6週

腫脹が強ければ穿刺減圧が望ましい

コストは手術と同様